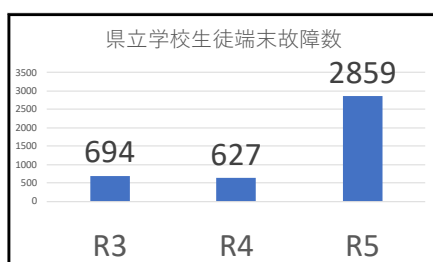


## 県立高校「1人1台端末」の故障について

### 1 経緯

国が「GIGAスクール構想」を打ち出し、令和2年度に義務教育への「1人1台端末」を進めることとしたことを受け、県立学校においても必要と認識し、県において「地方創生臨時交付金」を活用して整備。

しかし、令和5年度夏より、経年劣化に加え、酷暑等により故障が急増。



### 2 端末の状況（県立高校）

○令和2年度 調達数 16,500台  
令和5年度 故障数（9月まで） 2,859台  
故障率 17.3%

- これまでは落下等による故障に対し、個別の修繕で賄ってきたが、「バッテリー膨張」による故障急増により、対応が間に合わない事態。
  - ・ 経年劣化（通常2～3年）及び今夏の高温
  - ・ R2年度調達時の国標準仕様に「膨張抑制機能等の条件」記載なし

- 7月下旬、複数の学校から総合教育センターへ故障が増えているとの報告があり、全校調査を実施。9月26日のとりまとめで、想定以上の故障数が判明。

各校からは速やかな修繕の依頼、代替機の貸出の依頼を受けているが、対応が間に合わない状況。

### 3 対応

現在、詳細について確認しつつ、対応を協議中。